

令和 7年度

事務事業評価表 ( 令和 6年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 7 年 4 月 7 日

事務事業名		駅前駐車場管理運営事業					事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け					新規/継続	継続	事務事業No.	050403000771
総合計画の施策名		0504	公共交通の充実			単独/補助	単独	所属課	060201	都市整備課
政策体系	政策名	05	快適な暮らしのまちづくり					課長名		
	施策名	04	公共交通の充実					グループ	整備・管理G	
	手段名	03	③公共交通の利用促進					担当者名		
財務会計上の位置付け						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	08	04	03	01	00	駐車場事業			
法令根拠	桜川市営駐車場及び自転車置場の設置及び管理に関する条例									

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要

手段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
	<p>駐車場は2ヶ所(岩瀬駅前・大和駅前)、駐輪場は3か所(岩瀬駅前・大和駅前・羽黒駅前)を管理している。駐車場は定期及び一時使用があり有料となっている。岩瀬駅前定期使用35台、一時使用7台。大和駅前定期使用90台、一時使用18台。定期使用利用者には、駐車券を交付し見える場所に掲示していただいている。料金回収については岩瀬駅前駐車場の一時使用の場合、料金を封筒に入れ料金箱へ投函してもらい、週3日職員が回収している。また大和駅前駐車場は、平成23年10月に機械ゲートを設置したため、月曜日のみとしている。なお、大和駅前駐車場敷地2,602㎡を市が借地している。また条例改正により平成29年10月1日から学生割引を設け駐車料金1ヶ月3,000円としている。駐輪場は、毎年1回放置自転車の撤去作業を実施し駐輪スペースの確保を図っている。</p>	<p>機械ゲート施設に関する契約事務の遂行。 月極め駐車利用者の契約に関する事務。 施設の維持管理が適切に行われているか随時チェックするとともに、料金回収は、大和駅前が週1回、岩瀬駅前については週3回実施する。駐輪場は、年1回、放置自転車の撤去作業を実施する。 駐輪場の整理整頓を毎日実施。 駐輪場を利用する生徒の多い学校に出向き、長期休暇前には放置自転車について注意喚起を実施。</p>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
機械ゲート施設に関する契約事務。月極め駐車に関する事務。施設の維持管理が適切かどうかチェックし、料金回収は大和駅前が週1回、岩瀬駅前毎日実施する。駐輪場は年1回放置自転車の撤去作業を実施する。	駐車場の定期利用の台数	台	2,624.00	818.00	1,000.00	1,000.00	0.00
	駐車場の一時利用の台数	台	6,977.00	6,941.00	7,000.00	7,000.00	0.00
	放置自転車の処分台数	台	41.00	42.00	30.00	30.00	30.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
駐車場、駐輪場を利用する市民	桜川市の人口	人	36,794.00	36,120.00	35,356.00	34,734.00	34,112.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
通勤・通学時に安全で快適に利用してもらう。	JR水戸線を年に数回以上利用している市民の割合	%	28.90	29.60	29.70	32.00	32.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費	財源内訳	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	期間限定 総投入量
		国庫支出金	千円	0	0	0		
		県支出金	千円	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0		
		使用料・手数料	千円	4,781	6,518	5,917		
		その他	千円	0	0	0		
		一般財源	千円	6,508	-4,447	598		
		事業費計 (A)	千円	11,289	2,071	6,515		
		正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人		

事業費の内訳	06年度事業費 実績 (千円)			07年度事業費 予算 (千円)			
	10 需用費	752		10 需用費	1,293		
	11 役務費	12		11 役務費	249		
	12 委託料	1,307		12 委託料	4,853		
				13 使用料及び賃借料	120		
			合計	2,071		合計	6,515

(4) 当該年度の実施内容

※年度ごとに事業内容を記入する	07年度の事業内容	08年度の事業内容	09年度の事業内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○料金回収業務</li> <li>○月極駐車場の契約業務</li> <li>○放置自転車の撤去作業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○料金回収業務</li> <li>○月極駐車場契約業務</li> <li>○放置自転車の撤去作業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○料金回収業務</li> <li>○月極駐車場契約業務</li> <li>○放置自転車の撤去作業</li> </ul>

事務事業名	駅前駐車場管理運営事業	事務事業No.	50403000771	所属課	都市整備課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 岩瀬駅前駐車場は、平成18年度岩瀬駅前広場整備事業により駐輪・駐車場が整備されたものである。整備後は月極利用のみ駐車場として管理運営を開始したが、日極利用の要望が多いことから19年度より月極及び日極の管理運営事業とした。駅前広場整備事業により駐車場が確保され、利用者の利便性が図られた。大和駅前駐車場は、砂利敷きの駐車場であったため、市民や鉄道利用者から要望があり舗装をした。また、機械ゲートの導入により駐車場利用者の利便性がはかられ、環境的にも良くなっている。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 鉄道利用者より、駐車場だけではなく駅前広場等の整備についても要望が寄せられている。また、駅前駐輪場の駐輪マナーが悪いため、マナー等の指導を実施の要望もある。 卒業生の置き去り自転車、新入生の自転車であふれかえる時期には、放置自転車の撤去要望がある。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 駅前駐車場・駐輪場の整備は、市民や鉄道利用者の住環境の整備になり政策と結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 公共交通である鉄道の利用者や市民が安心して利用するために、市で管理するのは妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 利用者の使用料収納率はほぼ100%となっており、向上余地はない。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 駅前駐車場は、市の各玄関口にあたることから、定期的な清掃管理の必要があるため、廃止休止はできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似する駐車場事業がない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 駅前駐車場は、定期的に清掃管理する必要があるため削減余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 多くの市民が利用する施設の管理事業であり、公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括 (振り返り、反省点) 安全面での注意を怠ることなく管理を行った。 また、利用者の使用料収納率は100%となっており、適切な運営ができています。																			
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○	×			×	×	×
成果	向上 維持 低下	コスト																			
		削減	維持	増加																	
			○	×																	
		×	×	×																	
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧																			

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出		(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>	
---	--	--	--